

# 日本小児病理研究会 会報 第45号

平成20年7月1日

## 1. はじめに

総務幹事 中山 雅弘

早いもので今年も上半期が過ぎ、7月に入りました。ローカルな話題で恐縮ですが、大阪では、橋下知事の下で大改革？が進められています。一時は、救急医療や先天性代謝異常等の予算なども消滅かという大混乱でした。幸い、病理部門は、削減の対象にはなりませんでしたが、今後、生命に直結しないからと削減される懸念も感じられます。病理医の必要性の再確認なども必要なのかも知れません。

数年前に、前総務幹事の堀江先生が小児病理活性化のためのアンケートを施行されました。会報39号にあります。夏以外あるいは地方会でもセミナーを開いてほしいとか、臨床医も興味を持てる内容を取り入れてほしい（たとえば、周産期・胎児など）のような要望がありました。これらのことをもう一度再検討し、可能なものは実践していきたいと考えています。

第26回の小児病理研究会は9月に長野で開催されます。第5回小児疾患の臨床と病理セミナーおよび前日には小児腫瘍分類委員会があります。盛会となるよう、演題発表や多数の御参加をお願いします。

## 2. 第28回 日本小児病理研究会のご案内

世話人 小木曾 嘉文先生（長野県立こども病院 臨床病理科）

日時： 2008年9月6日（土） 10時00分～15時（予定）

場所： 信州大学松本キャンパス 旭会館3階

交通（バス）：JR松本駅「お城口（東口）」を出て右前方「エスパ」地下1階、松本バスターミナル6番線「信大経由浅間温泉行き」に乗車し約15分、バス停「信州大学前」下車して（190円）、進行方向右斜め前方に大学正門があります。

特別講演：発達・年齢依存性の脳傷害と突然死の神経病理

柳川療育センター・国際医療福祉大学大学院 高嶋 幸男 先生

教育講演：乳幼児突然死の疫学と病理解剖の重要性

長野県立こども病院 田中 哲郎 先生

演題申し込み：

演題名、出題者、所属名、抄録(200字程度)を以下のアドレスにメールでご応募下さい。(Windows、Macの区別も記入願います)郵送の場合は、抄録のCD-Rまたはフロッピーディスクも添えてお送り下さい。

問い合わせ先：

長野県立こども病院 臨床病理科 小木曾 嘉文

〒399-8288 安曇野市豊科3100

TEL.0263 (73) 6700 (内線 1407/院内PHS 8076) FAX.0263 (73) 6710

E-mail：[ogiso@naganoch.gr.jp](mailto:ogiso@naganoch.gr.jp)

締め切り：2008年7月31日当日消印有効

参加費： 3,000円 (小児病理セミナー込みの場合5,000円)

なお、本研究会は日本病理学会から単位取得学術集会(参加5単位、発表5単位)として承認されています。

\*本会に引き続き、同会場で第5回小児病理セミナーを開催します。併せてのご参加をお待ちしています。

### 3. 第5回小児病理セミナー「先天性心疾患」のご案内

日本小児病理研究会では、小児病理に関する理解を深めていただくために臨床医および病理医を対象としたセミナーを企画、開催しています。多数のご参加をお待ちしております。

日時： 2008年9月6日(土) 15時30分～17時00分(予定)

場所： 信州大学松本キャンパス 旭会館3階

対象： 小児科医、小児外科医、病理医ほか小児病理に興味のある方(先着50名)

テーマ：心奇形の診断

1) 心奇形の形態学的診断

静岡県立こども病院 臨床病理科 浜崎 豊 先生

2) 先天性心疾患の区分診断法

長野県立こども病院 循環器科 安河内 聰 先生

参加費：3,000円(ハンドアウト、軽食込み)

(小児病理研究会出席者は2,000円)

主催： 日本小児病理研究会

参加申し込み・問い合わせ先：

参加ご希望の方は、ご所属、ご氏名、ご住所、ご連絡先を明記の上、下記まで FAXまたはE-mailにてお申し込み下さい。当日会場にても受け付けます。 FAX、E-mail申し込みは8月31日にて締め切ります。

日本小児病理研究会 事務局  
国立成育医療センター臨床検査部病理診断科 松岡健太郎  
TEL：(03) 3416-0181, FAX：(03)-5494-7136  
E-mail：[matsuoka-k@ncchd.go.jp](mailto:matsuoka-k@ncchd.go.jp)

#### 4. 2008年度小児腫瘍症例検討会開催のご案内

本年度の小児腫瘍症例検討会を日本小児病理研究会の開催に合わせて下記の日程にて実施いたします。本検討会は稀な小児腫瘍や診断困難例のみでなく、典型的な小児腫瘍も対象としています。応募症例のプレパラートが配布され、その所見をもとに討議する会で、病理医のみでなく、小児腫瘍に関心をもたれている臨床医にも広く公開しています。今年は従来の様式に加え、下記のように新たに改訂された小児腎腫瘍のカラーアトラスの紹介を兼ねた教育的なプログラムを企画いたしましたので、奮ってご参加していただきたいと考えています。詳細な内容等については下記までお問い合わせくださいますようお願いいたします。

##### 1) 2008年度小児腫瘍症例検討会

##### 2) 解説講演：新しい小児腎腫瘍組織分類カラーアトラスについて（仮題）

講師：秦 順一先生（前国立成育医療センター総長）

日時： 2008年9月5日（金） 13時00分～17時（予定）

場所： 信州大学旭会館（松本市）

日本小児腫瘍組織分類委員会 委員長 堀江 弘  
問い合わせ先：〒266-0007千葉市緑区辺田町975-1  
Tel. 043-292-2121

E-mail：[h.hre5@mc.pref.chiba.lg.jp](mailto:h.hre5@mc.pref.chiba.lg.jp)

## 5. 新入会員のお知らせ

坂下信悟先生（筑波大学医学部病理学教室）が5月に入会されました。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

## 6. 事務局より

### 1) 平成20年度会費納入のお願い

本会規約により、本会会費は年間5,000円となっております。会費のほとんどは会報発送、学術集会補助に使用しております。研究会の維持・運営のためにも皆様のご協力をお願いいたします。

平成20年度会費の納入を同封の振込用紙にてお願いいたします。

会費納入について不明の点は事務局 松岡までご連絡ください。

### 2) 会員名簿

ご連絡先の変更などありましたら、お知らせください。

### 3) 日本小児病理研究会の会員数は平成20年7月1日現在94名です。

入退会につきましては、E-mailまたはFAXにて事務局へご連絡ください。

4) 本号の発行が大変遅れたことをお詫び申し上げますとともに、学術集会への多数のご参加をお待ち申し上げます。信州でお会いできるのを楽しみにしております。

日本小児病理研究会事務局

〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

国立成育医療センター病理診断科 松岡 健太郎

TEL：(03) 3416-0181 FAX：(03) 5494-7136

本研究会のホームページ：<http://www.ibmd.jp/~jspp/>